

トレーラー型動物飼養保管・実験室

竹島 雅之、東 敏正

株式会社ジェイテクト

ブタの実験は、齧歯類にはないハードルがある。たとえば畜産学と実験医学の両方の専門知識や技術を持つ人員が必要となるほか、施設面でもサイズや疾病予防、届け出などの面で、齧歯類にはない配慮が必要となり、ブタを使用可能な動物実験施設は国内でも少ない。新規にブタの実験を行う医師や研究者は、遠方に出張しての実験が必要となる。

こうしたハードルをなくすために、今回開発しているのが、トレーラー型動物飼養保管・実験室のレンタルサービスである。

自拠点にブタなどの中型動物を飼養可能な施設や、実験室を持っていない研究者の方へ、実験が必要な期間だけ、このトレーラー型動物飼養保管・実験室をお届けし、動物実験をサポートする。

この施設には、実験に必要な無影灯や実験台、生体モニタ、人工呼吸器、麻酔器などの装置を備えた実験室と、実験動物を飼養可能なケージのある飼養保管室、着替え等を行う前室からなっている。

各部屋に独立した空調装備を備えており、飼養保管室は走行中も空調管理できるようになっている。

この施設を実験が必要な時だけ提供することで、施設の導入に関わるコストを削減できる。また、維持、運用にかかる負担を軽減し、ブタの実験支援に取り組みたいと考えている。

本発表では、このレンタルサービスについて、これまでの実施内容や今後について紹介します。